

経営健全化方針に基づく取り組み状況(令和6年度)

○ 法人名

岩国柱島海運株式会社

○ 経営健全化方針を策定した理由

・平成29年9月30日時点において債務超過額が14,443,739円発生していたため、策定したもの

○ 財政的リスクの状況

(単位:千円)

	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算
債務超過額	34,256,787	49,976,761	34,882,706

○ 主な取組状況

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

・新型コロナウイルスの5類移行に伴い、柱島自治会連合会から出ていた不要不急の来島自粛のお願いは令和5年5月に解除された。市が実施する市内小学校を対象とした柱島自然教室、船の乗り方教室を協力して行うことで団体客の確保、離島航路への意識の醸成を図った。また、岩国港ポートビルに設置している柱島群島みどころマップや島づくり推進協議会が作成している柱島群島のホームページにおいて、柱島、端島、黒島のレジャー資源等の魅力を発信し、レジャー客の誘致に努めた。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

・国及び山口県が補助金交付額を確定するために実施している監査及び経営の評価の際は市として同席するとともに、岩国柱島海運株式会社の株主総会及び取締役会において経営状況の確認及び評価を行ったうえで、地方自治法に基づく市議会への経営状況報告を行った。
 ・柱島自然教室にあわせて船の乗り方教室を開催し、離島航路への意識の醸成を図っている。
 ・柱島群島の地域おこしを支援し、島の魅力を発信することを目的に、地域おこし協力隊を柱島に派遣している。

○ 法人の財務状況

(貸借対照表から)

項目	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算
資産合計	9,127,519	9,957,448	10,467,826
I 流動資産	9,127,518	9,957,447	10,467,825
II 固定資産	1	1	1
負債合計	43,384,306	116,508,418	45,350,532
I 流動負債	36,664,306	56,574,209	35,350,532
II 固定負債	6,720,000	3,360,000	10,000,000
資本	-34,256,787	-49,976,761	-34,882,706
資本金	10,000,000	10,000,000	10,000,000
前期繰越損益	-65,765,462	-44,256,787	-59,976,761
当期純利益	21,508,675	-15,719,974	15,094,055

(損益計算書から)

項目	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度決算
経常収益	27,507,451	29,044,608	27,976,275
経常費用	80,479,832	97,736,963	81,574,575
経常損益	-52,972,381	-68,692,355	-53,598,300
特別損益	74,481,056	52,972,381	68,692,355
当期純損益	21,508,675	-15,719,974	15,094,055